

SDGsってなんだろう？

総合政策課政策係 ☎(63)2146

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

○国際社会共通の目標

SDGs(エス・ディー・ジーズ)は、「Sustainable Development Goals」(「持続可能な開発目標」)の略で、平成27(2015)年9月の国連サミットで採択され、2030年までの達成を目指す国際社会共通の目標です。

今、世界は、貧困や気候変動、紛争などさまざまな課題に直面していますが、地球上の「誰一人として取り残さない」社会の実現に向けて、経済、社会、環境をめぐる幅広い課題に対する総合的な目標が示されています。

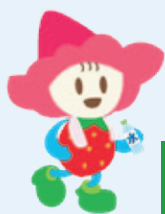
SDGsの目標とターゲット



将来の世代が安心して暮らすことのできる持続可能な世界を目指してSDGsは、**17の目標**と、より具体的な到達点として**169のターゲット**から構成されています。

SDGsの採択から5年を経過した2020年、国連は新たに目標達成年である2030年までの10年間を「行動の10年(Decade of Action)」として、取り組みの加速を呼び掛けています。

SDGs 私たちにもできること



健康づくりのために運動をすることは、「3. すべての人に健康と福祉を」に関係します。



仕事も、家庭も、学校も。性別にとらわれることなく、互いに助け合う意識を持つことはSDGsにつながっています。



買い物をする時にマイバッグを利用することもSDGsにつながっています。



これら3つの例のように、普段の生活の中でもSDGsの達成につながる意識や行動があります。

まずは17の目標を知って、日常生活のどこに関係するのかを考えてみませんか。